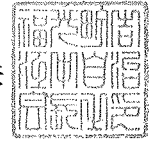


平成 22 年 7 月 15 日

南砺市長 田 中 幹 夫 様

吉 江 中 自 治 会
 代表者名 船 藤 紀 彦
 連 絡 先 ”



要 望 書

当地区の振興発展に係る下記の事業のご採択や促進は、地区住民の要望でありますので、格段のご高配を賜りますようお願いいたします。

記

変更部分

(1) 市道の指定及び道路改良について

住宅への進入路の市道指定と拡幅改良

市道西勝寺在房線（239）から滝口岩雄宅横を抜け、左折しスーパー農道とをつなぐ道路（現在農道幅 3.2m ないし 3.5m、延長 255m）

現状 沿線には昭和 54 年頃、豪雪から避難した「滝口岩雄氏」が住宅を新築され、南砺市樋瀬戸から移住されています。また、スーパー農道へ抜ける道路沿いに以前から、安居政敏宅が位置するものの、この道路も農道のままであります。

近時は地区内や周辺を見回しても、農道のまま未舗装の生活道路はまれで、当地区としては是非とも拡幅改良いただきたく、地権者の土地提供を前提に強く要望します。

なお、道路沿い地権者の内諾は、口頭ながら得ていることを申し添えます。

手前道路は西勝寺在房線（239）
 中央上の民家は滝口邸



右の民家は安居邸
 その向こうはスーパー農道



（２）市道の改良について

拡幅改良の要望

市道２級荒木吉江中線（福光ハリタ金属～中原化成品工業の間（延長 220m）

現状 荒木から田中地内を経てハリタ金属角までは、通学道路として整備済みですが、今般要望の部分は狭く（4.6m）且つＳカーブの終端が深く、見通しが悪いため大変危険な道路であります。またこの先、中原化成品工業前から県道砺波福光線に至る部分は、既に幅 10mに改良済みであるため、特に朝夕の通勤帯は車両にスピードがあり、自転車が逃場を失ったり歩行者が怖ごわ通行し正面衝突の危険をはらんでいます。

追加部分

よって一日も早い改良をいただきたく要望しますが、危険状態への対応として減速表示やカーブミラーの設置、及びＳカーブ内側（地蔵堂前）の低めな地盤高を、道路面までかさ上げ工事をお願いいたします。

交差点からのＳ字カーブ



(3) 市道の改良について

拡幅改良の要望

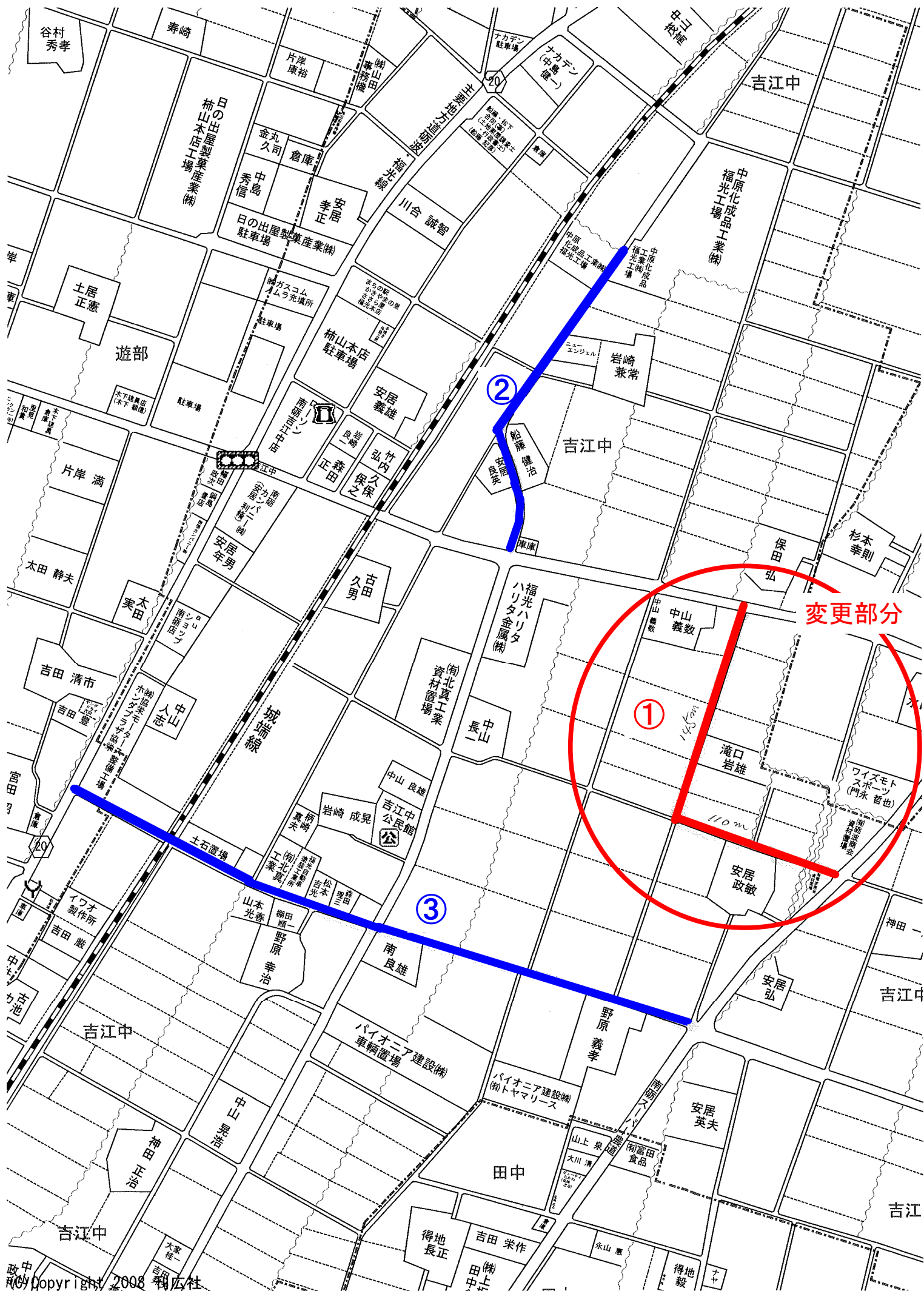
市道吉江中仏道寺線（県道砺波福光線の協栄モータース角からスーパー農道間
（延長 430m）

現状 県道からスーパー農道を経由し「日の出屋製菓産業」へ至る市道の一部です。過去に一回拡幅の経緯ありますが、現在の交通量や車両を見ると幅員が大変狭い（4.1m）です。近年は住宅や事業所が増加したため、今後の安全確保が必要と思います。

よって一日も早い改良をいただきたく要望します。

南宅角付近





変更部分